

令和4年度 第1回 久山町総合教育会議議事録

<p>1.日 時 2.場 所 3.出席者</p> <p>4.欠席者 5.公開・非公開の別 6.傍聴人 7.会議資料</p>	<p>令和5年2月13日（月） 午前10時00分開会 午前11時25分閉会 久山町役場本館2階会議室 (構成員)</p> <table border="0"> <tr> <td>久山町長</td> <td>西村 勝</td> </tr> <tr> <td>久山町教育委員会 教育長</td> <td>重松 宏明</td> </tr> <tr> <td>教育長職務代理者</td> <td>豊釜 安樹</td> </tr> <tr> <td>教育委員</td> <td>阿部 榮子</td> </tr> <tr> <td>教育委員</td> <td>鷹野 哲寛</td> </tr> <tr> <td>教育委員</td> <td>荒牧 美穂</td> </tr> </table> <p>(構成員以外の出席者)</p> <table border="0"> <tr> <td>副町長</td> <td>佐伯 久雄</td> </tr> <tr> <td>総務課長</td> <td>久芳 浩二</td> </tr> <tr> <td>教育課長</td> <td>江上 智恵</td> </tr> <tr> <td>総務課長補佐</td> <td>小森 真奈美</td> </tr> <tr> <td>教育課長補佐</td> <td>安部 憲一郎</td> </tr> <tr> <td>教育課指導主事</td> <td>末永 誠二</td> </tr> <tr> <td>総務課主事</td> <td>宮原 杏奈</td> </tr> </table> <p>なし 公開 なし ・プレゼンテーション資料 ・コミュニティ・スクールちらし ・令和5年度教育委員会の主な事業</p>	久山町長	西村 勝	久山町教育委員会 教育長	重松 宏明	教育長職務代理者	豊釜 安樹	教育委員	阿部 榮子	教育委員	鷹野 哲寛	教育委員	荒牧 美穂	副町長	佐伯 久雄	総務課長	久芳 浩二	教育課長	江上 智恵	総務課長補佐	小森 真奈美	教育課長補佐	安部 憲一郎	教育課指導主事	末永 誠二	総務課主事	宮原 杏奈
久山町長	西村 勝																										
久山町教育委員会 教育長	重松 宏明																										
教育長職務代理者	豊釜 安樹																										
教育委員	阿部 榮子																										
教育委員	鷹野 哲寛																										
教育委員	荒牧 美穂																										
副町長	佐伯 久雄																										
総務課長	久芳 浩二																										
教育課長	江上 智恵																										
総務課長補佐	小森 真奈美																										
教育課長補佐	安部 憲一郎																										
教育課指導主事	末永 誠二																										
総務課主事	宮原 杏奈																										
<p>会議次第</p>	<p>1.あいさつ 2.議題 議事録署名人の指名</p> <p>(1)協議事項 「特色ある学校図書館づくりの推進」について 「地域とともにある学校づくりの推進」について</p> <p>(2)報告事項 令和5年度教育委員会の主な事業について</p> <p>内容は別紙のとおり</p>																										

<p>総務課長</p>	<p>それでは、時間前ではございますが、皆さまお揃いですので、ただ今から令和4年度第1回久山町総合教育会議を開催いたします。進行を務めさせていただきます、総務課長の久芳です。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>まず、この会議の趣旨でございますが、町長と教育委員会が重要な教育政策について協議、調整を行い、その方向性を共有して、教育行政を進めていくものとなっております。</p> <p>本会議の構成員は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の4第2項の規定より、町長と教育委員会となります。</p> <p>次に、今回の議事録ですが、同法第1条の4第7項の規定により、議事録の作成及び公表は、市町の努力義務となっております。議事録を作成するための録音、写真撮影を行いますので、ご了承いただきますようお願いいたします。それではまず、西村町長からごあいさつをいただきたいと思います。</p>
<p>町長</p>	<p>皆さまおはようございます。豊釜教育長職務代理はじめ教育委員の皆さまにおかれましては、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。この会議というのは、昨年教育大綱をご協力いただきながら作りましたが、その中で進捗等も含めたところで年1回は私ども行政と教育委員会の皆さまのご意見を交わす場がある方がいいだろうということで、本年も開催させていただいております。コロナの方も5月から5類になるという予測がされており、町の行政だけでなく、教育面についても新しくいろいろなところについてやっていかなければならないということで来年度の予算編成が終わっておりますので、3月議会においては、教育関係の予算配分についても説明をさせていただきたいと思います。</p> <p>まず私たちは新しい体制を本年1月からスタートすることになりました。すでに、教育委員の皆さまにはご存じだと思いますが、重松教育長が今年の1月から教育長として就任されました。私以上に重松教育長につきましては皆さんご存じだと思います。久原小学校でも素晴らしい成績を残していただきながら、実績としていただいております。私の中では、やはり久山町をよく知ってある方には是非久山町の子どもたちの未来を託したいという強い思いがありましたので、その方として適任だと思いますので、皆様のご支援ご協力をお願いしたいと思います。</p> <p>さて、本日の教育総合会議ですが2点教育委員会から説明をするようにしています。1つはみんなで作る図書館づくりということで、私が昨年ご説明させていただきましたが子どもたちの図書館、中学校の図書館という形を、1つでも子どもたちが考えていることを実現し、何とか成功体験に結び付けていきたいと、大人の図書館は本を読む場所と変わっているんですが子どもたちの図書館も役割が変わってくるのではないかという挑戦でもあります。そのことにつきまして、本日は末永主事からご説明いただくということになっています。もう1点につきましては、コミュニティスクールの件です。久山町自体はコミュニティスクールに近い地域の連携とい</p>

<p>総務課長</p>	<p>うのは今までもほかの自治体よりやっていたんですが、いろんな問題、おかげさまで久山町も人口が増えております、その中で子どもが抱える問題、保護者が抱える問題というのは、やはり周辺自治体と同じような問題が増えてきておりますので、そのことも考えた上でコミュニティスクールにつきまして、こちら末永主事からご説明いただくことになっておりますので皆さんのご意見等を賜りながら今後の参考にさせていただきたいと思っておりますので、本日は限られた時間ではございますが皆さんの忌憚のないご意見を賜りますようよろしくお願い申し上げます。以上で私のごあいさつに代えさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、ここからはこの会議を主宰いたします町長に議長として進めていただきたいと思っております。</p> <p>西村町長よろしくお願いいたします。</p>
<p>町長</p>	<p>それでは議長を務めさせていただきます。皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。会議に入る前に議事録の署名人を指名します。本日の議事録署名人に重松教育長と、豊釜教育長職務代理者を指名します。</p> <p>本日は、今年度策定されました久山町教育大綱の主要施策である「特色ある学校図書館づくりの推進」、「地域とともにある学校づくりの推進」について協議をいただきます。それでは、次第に基づいて進めてまいります。まず、「特色ある学校図書館づくりの推進」について、事務局より説明をお願いします。</p>
<p>指導主事</p>	<p>失礼いたします。教育委員会の末永でございます、よろしくお願いいたします。基本はスクリーンをご覧くださいと思います。これより、「特色ある学校図書館づくりの推進」における今年度の取組の具体について説明をいたします。</p> <p>「特色ある学校図書館づくりの推進」は、第4次総合計画の重点プロジェクトの一つです。学校の図書館を活用し、子どもたちの読書活動や交流を推進していく事業です。具体的には、久山中学校図書館リニューアルに取り組んでいます。この事業には2つのねらいがあります。1つめは読書活動の推進、2つめは生徒が図書館づくりを行うことによって自信をつけさせる、つまり、生徒の自己肯定感を高めることです。まず、読書の推進について説明します。その意義について、「第2次久山町子ども読書活動推進計画」には次のように示されています。このように言葉を学び、多様な文化を理解することは人生を豊かにすること、感性や道徳心が養われることが示されています。では、久山町の子どもたちの現状を令和4年4月19日に行われた全国学力・学習状況調査生徒質問紙の結果から分析します。中学校3年生、小学校6年生を対象に実施した読書に関する生徒質問紙の結果です。家に101冊以上本がある児童生徒は県、全国を上回っています。また、読書が好きと答えた</p>

	<p>児童生徒も全国、県の数値を上回っています。しかし、学校の授業時間以外の読書時間の項目において中学校の数値が全国、県の数値を下回りました。約半数の中学3年生が全く読書をしないと答えています。読書がしたくなる場を提供し、多様な人とよりよく関わる感性や、他者と共に豊かに生きていくために必要な道徳心などを養う、より良い場所をつくっていくことが必要だと考えています。</p> <p>2つめ、生徒が図書館づくりを行うことによる自信づくりについて説明します。魅力ある図書館とはどのような図書館か、レイアウトはどのようにしたらよいか、生徒自身が考え、探求し、実現するという経験を積み、自信を持つ機会をつくりたい。その具体として現在「久山中学校図書館リニューアルプロジェクト」を進めており、立候補した8人のプロジェクトメンバーがリニューアル案を作成しています。会議は、8月、9月、10月、11月、2月に行われました。まず、久山中学校図書館の現状を分析し、模型を使いながら案を練りました。みんなにとって使いやすい図書館とは何か、コンサルティング会社の方と話し合いを重ねました。さらに、リニューアルプロジェクトの詳細が掲載されています。こちらが全校アンケートの結果です。リニューアルには肯定的で、図書館には読書以外の役割も求めていることがわかりました。この案をもとに最終案を作成、令和6年まで、3年をかけて工事を進めていきます。まずは、今年3月まで現在のベランダにユニットデスク、入り口に大型の移動式サインを設置予定にしています。さらに2月25日におこなわれる「ツナガルセミナー」に向けても準備しています。「ツナガルセミナー」とは久山中学校図書館とフィンランドにあるヘルシンキ中央図書館をオンラインで繋ぎ、ヘルシンキ大学のラッセ・レहतネンさんの講話を中心としたセミナーです。画面は先日来日されたラッセ先生がプロジェクトメンバーにフィンランドの生活をお話ししている様子です。さらに別日には、DIY家具を生徒と制作するDIYワークショップも計画しています。このように生徒がリニューアルした図書館で豊かな時間と空間づくりを実現させたいと考えます。以上でございます。ご協議よろしくお願いたします。</p>
町 長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局から「特色ある学校図書館づくりの推進」について説明がありました。ここからは、委員の皆さまからご質問や意見をいただきたいと思います。せっかくの機会ですので、お一人ずつご質問やご意見をいただけたらと思いますので、よろしくお願いたします。まず、荒牧委員お願します。</p>
荒 牧 委 員	<p>この事業については、教育委員会の中でも話があって、毎月のように上がってくるテーマなのですが、子どもたちがリーダーになっていろいろな会議に出たり体験しているのはいいことだなと思うのですが、半面、リーダーではない子どもたちがどのように関わっているのかが気になっていて、アンケートを取ることでみんな参加はしていることにはなるんだろうけど、作っていく、図書館が変わっている過程に何か</p>

	意見だったり、手を掛けているのがちょっと気になっていまして。自分でも会議の中でお話は聞くんですけども、実際に図書館のリニューアルプロジェクトを学生が自分たちで話すかと言ったら実際そうではないような気がしていて、関わっている子どもたちはすごく実感しながらやっていると思うんですが、そうでない子どもたちがどのように関わっているのかをお尋ねしたいです。
町 長	では、事務局お願いします。
指導主事	荒牧委員がおっしゃったように、リニューアル案を見て生徒がアンケートに答えるというところでしか声を反映できていないというのが実際です。対策として考えているのが、このリニューアルプロジェクトメンバーは1年間を考えていたのですが、プロジェクト委員みたいなものを立ち上げて、生徒から募集しようかなと計画しています。今はまだ計画案の段階なので、学校の方に提案しながらより多くの生徒の意見が取り入れられるような仕組みを作っていきたいと考えています。
町 長	では、私から。「ツナガルセミナー」は30名くらい中学生の皆さんは参加できる方は枠があります。D I Yのワークショップは？
指導主事	D I Yワークショップも人数はこれからですが、3月に予定しております。「ツナガルセミナー」の時に募集を掛けてD I Yワークショップをやりますよと宣伝をしてそれから生徒の募集を掛けようかと思っています。
町 長	生徒は全校生徒？
指導主事	全校生徒です。
町 長	恐らく、荒牧委員が言われた話のそういう関わっていない子への対応というのは、そういうところで第1段階としてつながっていくのかなと思っているので、その辺の広報をしっかりとやっていただけるということであれば、また一つ解決策となるのかなと思います。 では、鷹野委員お願いします。
鷹野委員	では、2点ほど質問させていただきます。 いま、作り始めて、次に出来上がってということになると思うんですが、出来上がってから継続して作るまでの関わり方とは違った関わり方が、今、D I Yとか仰いましたけど、それをするのは今いる子どもたちは新しい取り組みだということになるんですけど、出来上がってしまわずと継続していくことが大切じゃないかなと思ひまして、後、いろいろな活用の仕方を今から検討しながら作っていただく形

町 長	<p>になっているのかなということ、中学校自体学校の読書、図書館に行く時間が取れるのでしょうか？授業の合間に図書館に行って、放課後に使うとか活用の仕方としてですけど、子どもたちに有効に使ってもらえる時間帯を設定してもらったりできるのでしょうか？その辺のところを教えてください。</p>
指 導 主 事	<p>事務局お願いします。</p> <p>関わっていない子たちがどうやってかかわっていくかという問題につきまして、先ほど荒牧委員にお答えしたように早急に仕組みづくりを行っていきたいと考えています。図書館に行く時間なんですけれども、現時点では図書館に行く時間というのは限られております。朝の時間帯と昼休みの時間帯が図書館に行く時間帯、また授業においても図書館を使って授業をすることがあります。その時間帯になるので生徒がより多く図書館を利用する時間帯について中学校の図書館の司書の先生と話をしながら設定していきたいと思えます。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>たくさんのお金をかけて時間をかけてリニューアルする以上は、やはり生徒たちに活用してもらわなければ意味がないんですね。そこでお尋ねしたいのが、朝の10分間読書とか実施している学校がありますよね。久山中学校はやっているんですか？</p>
指 導 主 事	<p>学年によってやっている期間とやってない期間とがあります。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>1年間通じてやっているわけではないんですね。私が働いていた時に、それを取り入れたんですが、結構生徒はそのために図書館に本を借りに行って読んでいました。10分間、今は時間が取れなくて大変でしょうが、私はする価値があると思えます。もう一つ小さな話ですが、本の貸出カードを今はどういう形でしているのでしょうか？電子媒体でしょうか？紙の何かでやっているのでしょうか？</p>
指 導 主 事	<p>電子媒体でしています。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>それは身分証明書と一体化されています？</p>
指 導 主 事	<p>確認いたします。していないと思えますが。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>私が働いていた時の話ばかりして申し訳ないですが、20年以上前に身分証明書を電子化したんですよ。公立高校で初めてでした。今までは紙に写真を張って割り印をしていたのをクレジットカードサイズに写真を印刷して、それが図書館カードと兼用でした。それがカッコよかったので生徒たちに好評で、自慢して他校の生徒</p>

	<p>に見せていたんですよ。それが少しでも図書館に行って本を借りるきっかけにもなると思うんですよ。だから、そういう身分証明書と図書館カードを一体化して、マイナンバーカードもあれこれ紐づけしていますが、そういうふうにする時代ではないかと思うんですよ。やってないならいいんですが、もしやるならばぜひ取り入れたらいいのではないかなと思います。</p>
町長	<p>ありがとうございます。 それでは阿部委員をお願いします。</p>
阿部委員	<p>豊釜先生と同じように、せっかく作ったのであれば、生徒の皆さんに大いに活用してもらえそうな図書館に、と思います。そのことを考えたときに、完成予定はいつになっているんですか？</p>
指導主事	<p>完成予定図の具体像はまだ示されていないんですけど、今年度3月までに外側のデッキと表示板を作ることは決まっています。そのあとの工事についてはまだ不確定なところですよ。</p>
町長	<p>この事業は令和6年度まで続きます。</p>
阿部委員	<p>せっかくですね子どもたちがこうして関わって、魅力のある図書館を作ろうということで考えていますよね。だったらこの関わっている生徒の今現在皆さんに少しでも、自分たちで考えた図書館を使えるように期間を短縮していただいて、少しでも早く完成するようなことも考えていった方がいいのではないかなという気がします。</p> <p>それから、実態として中学生が大変読書を全くしないという子がおりますよね、約半数。やはりこういう図書館をみんなで作って考えていくという体験をすれば、もっとたくさんの子が図書館を利用するようになるんじゃないかなということを期待します。そのためにも早めに完成してするようなことを考えてもらえるといいんじゃないかなと思います。</p> <p>久山町の広報に電子図書館のことが載っております、使えるようにしたんですが、子どもたちも町の図書館の電子図書というのは使えるんでしょうか？</p>
教育課長	<p>使えます。</p>
阿部委員	<p>そういうところも子どもたちにもアピールをしていただいて、今の子どもたちは好きだと思います、電子図書で本が読めるというのは、楽しいことだと思いますので、子どもたちに読書を楽しめるような働きかけとか工夫をしていくことも必要かなと思います。スピード感をもってしないと、自分たちはせっかく考えたけれども</p>

<p>教育課長</p>	<p>1回も使わなかったということでは残念かなと思いますので、その辺を考えていただけたらいいかなと。</p> <p>教育課長の江上でございます。今の阿部委員のお話にありましたように、今いる子どもたちがやったことを成果として実感できるようにとは考えておりました、本年度も3年間でやることの模型を作って全体像をみんなで共有してそのうちの一部のウッドデッキを作っているんですが実際に作って自分たちが考えたことを実現していくという、そういうところを少しずつやっていくということを主眼にプロジェクトを進めているところです。</p> <p>先ほどお話がありました電子図書につきましても、電子図書開始のチラシは出来上がっていますので、学校の方に配付して、今回、そういったことを活用しながら出来上がった図書館を子どもたちが利用していけるような形で、タブレットの利用のやり方なども含めて総合的に活用していきたいと考えています。そういった形で3年間進めてまずは形にしていく、3年度やった子どもたちが自分たちで実感できるようにというのを主眼に置きながらやっていきたいと思っています。</p>
<p>町長</p>	<p>事務局、図書館の電子化について教育委員さんに説明できることがあれば、お願いします。</p>
<p>課長補佐</p>	<p>教育課の安部です。電子図書館について簡単に概要をご説明いたします。インターネットが使える環境があれば誰でもどこでも見られる書籍ということになっております。久山町の町民図書館で2月1日から運用開始しております。最初に1,250タイトル準備して開始しております。内容としましては人気図書から実用書、図鑑など幅広く図書の先生や学校の司書に選書をしていただいております。その中に名作500選いわゆる青空文庫ですが、昔の名作を500タイトルほど準備しております。これはインターネット環境があり、かつレスポアールの町民図書館のカードをお持ちの方であればすぐにお使いいただくことができます。使うにはインターネットにアクセスして、借りるのに、アマゾンの買い物のように本が出てきますので、「借りる」を押せばすぐに借りることができます。データのやり取りはないんですが、2週間たつと自動的に返却という手続きが取られるという運用をしています。1度に借りられるのは3冊までです。借りて読み終わればすぐに返すことができますので、次々に新しい本を借りることもできます。</p>
<p>町長</p>	<p>周辺の自治体と連携してというのも経費を抑えるためにできるのですが、そうすると人口割合の関係で、久山町の住民は人気の本は借りられない確率が高くなるので、町独自でしていますので町民の皆さんも借りやすくなっているという状況です。阿部委員がおっしゃったように、図書館の本も広報等で子どもたちをターゲットにして、周知するのも一つの推進の方法かと思いますので、ご意見を反映してい</p>



<p>教 育 長</p>	<p>きたいと思います。 よろしいですか？教育長から何かありますか？</p> <p>このことについては、導入に向けて本格的に動き始めていますので、ご指摘いただいたことはその通りで、生徒たちにとって癒される、居心地のいい場所づくりの一つになればいいかなと。そのためには、主体的に子どもたちが関わっていくことによって活用というのにより動いていくのではないかと考えていますので、そういう方向で今後、関わっていく子どもがより多くなっていく方向で進めてもらったらいいと思います。</p>
<p>町 長</p>	<p>ありがとうございます。 皆さんの方からこの件に関して他に何かご質問等がありましたらお願いします。</p>
<p>鷹 野 委 員</p>	<p>ウッドデッキですが、イメージとしてどのような使い方をするのでしょうか？</p>
<p>指 導 主 事</p>	<p>天気がいい日はデッキに出て、日に当たりながらゆっくりしながら本を読むとかハンモックを掛けるという意見もあって、本を読みながらくつろげるスペースを作ろうというのが目的です。</p>
<p>町 長</p>	<p>恐らく、ウッドデッキがあってそこでくつろぐということを考えて作っている家もあると思うのですが、子どもたちからもそういう意見があって外で本を読んだり、くつろいだり会話をする場所であってほしいという意見からまず、本年度そこから工事するという過程になっています。</p>
<p>豊 釜 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>電子書籍についてお尋ねしますが、基本的に電子化されている本をタブレットなどで読んで、されていないものは紙媒体の本で読むということになるという考え方なんでしょうか？</p>
<p>課 長 補 佐</p>	<p>電子書籍というのは電子書籍を発行している会社が出版社と提携して出します。紙の本がすべて電子書籍化されているわけではありません。その中で電子書籍化されている本をピックアップして読みます。ですので、紙とは別の物ですが、紙と重なるものもあります。町民図書館の本が全部電子化で読める訳ではありません。別のプログラムで電子情報上に用意されているものとなります。</p>
<p>豊 釜 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>新しく出版される本はほとんど電子化されているようですが、古い本はされないままなんですね？自分で注文するとき、電子書籍の方が安いし、携帯で手軽に読めるから、注文しようとするとき古い本はほとんど電子化されていないですもんね。そういう古い本も出版社がスキャナーか何か読み取って出版社が電子化してくれ</p>

町 長	<p>るといいんですが。</p> <p>そういうニーズがあった場合、出版社の方がそういうのを申し込んだときの選書というのが問題なのかなと思います。実際、電子化されているものを棚から選書して選ぶということになります。人気のあるものをしっかり選ぶということが、紙媒体と重なるところはあるかもしれませんが、本を選択する機というのが増えていくことになるので、そういうところから取り組んで、電子図書というのが、豊釜委員が言われたように今後発展していく分野になると思いますので、それに対応してこうと教育委員会の方もやっているようですので。古い本も電子化されたものは選書として選んでいくというのはしていますので、また、ご意見等いただけたらと思います。教育委員会内でも気づいたことがあったらどんどん言っていただけたらと思いますので。</p>
課 長 補 佐	<p>電子化されたもので図書館にないものは、紙媒体と同じでリクエストという仕組みがありまして、要望があれば可能な限り答えるということをしていますので、何かあれば言ってください。</p>
町 長	<p>他に何かございますか？</p> <p>今日、図書館づくりについて貴重なご意見をいただきありがとうございます。私の方から考えたことですが、いま下の総合運動公園の下で、みんなでつくる公園づくりというのを、4回、町民の方、子育てに関係する役場の職員含めてワークショップをやっています。その中で皆さんが考えたこと、管理を含めて町民の皆さんがどういう風な公園であってほしいかというのを実現するということがプロジェクトの中ですが、その中でも計画よりもそこに来たいと思うためにどうしたらいいかが議論になって、来年度はこういう催物をやってみてはどうかという意見を町民の方からいただいています。今回の図書館づくりも一緒に、整備をしたはいいが、皆さんが来てもらう方法を同時に進行していかなければならないというご指摘をいただいたと思っています。本を読むということもその一つ、時間を作っていくということも一つだと思いますし、そこの訪れるための方法も一つだと思いますし、その辺を事務局には今日のご意見を参考に、両輪で進めていくということについても検討をお願いしたいと思います。</p> <p>そういうことで、図書館づくりについてはよろしいでしょうか？</p>
町 長	<p>続けて、これも重点プロジェクトの一つとなります地域とともにある学校づくりの推進について事務局より説明をお願いします。</p>
指 導 主 事	<p>続きまして「地域とともにある学校づくりの推進」の具体について説明いたします。</p>

これも、重点プロジェクトのひとつです。価値観の多様化、いじめ・不登校への対応、心身の健康維持、通学路の安全など、学校の先生方だけでは、解決できない諸課題を、学校と地域と総がかりで解決していこうとするのが、コミュニティ・スクールです。教育大綱策定を受け、今年度当初より導入準備を進めてまいりました。こちらはコミュニティ・スクールを図であらわしたものです。学校運営協議会は学校運営に関し、基本的な方針を承認することができるなどの役割があります。学校運営協議会の委員は次にあげた方から選出いたします。人数は15名以内となっております。

久山町は地域のつながりが強い町です。これまでも、地域の方と学校が手を取り合いながら久山町の子どもたちを大事に育て参りました。コミュニティ・スクール導入にあたっては、各小中学校、これまで地域と取り組んできた活動を継承しながらコミュニティ・スクールを運営してまいります。それでは、来年度の各小中学校のコミュニティ・スクールの具体を説明いたします。

まずは、久原小学校です。久原小学校はこれまで、「久原っ子を育てるネットワーク会議」を行ってきました。学校をサポートしていただく方々と学校の経営方針や具体的な取り組みについて共通理解をし、課題や目標、方策の共有化を図りながら、それぞれの立場で当事者意識を高め合うことを目的としていました。地域の方と学校が本音で語り合える場であり、学校が地域の生の声を聞きながら今後の教育活動の方向性に向き合える貴重な時間でした。運営協議会はこのネットワーク会議をベースに進めてまいります。先日、創立150周年記念式典が行われ、実施に向けて多くの方々と意見を交わすことができました。この経験も来年度のコミュニティ・スクール運営に活かしてまいりたいと思います。田浦校長先生は、「コミュニティ・スクールのテーマを「家庭で芽を出し、学校で花を咲かせ、地域で実を結ぶ」とおっしゃっていました。まさにその通りだと思えます。

次に山田小学校です。山田小学校は「共育」をテーマにしています。学校と家庭、地域がともに子どもたちを育ていくというコミュニティ・スクールの方向性を表した言葉です。山田小の学校運営協議会は、来年度150周年を迎える学校が目指す児童の育成のために、学校と家庭、地域ができることを協議していきます。また、新しくクラブ活動で茶道や華道、和太鼓クラブを立ち上げます。地域学校協働本部を通して、地域の指導者に依頼をし、活動していきます。来年度の学校教育目標は「地域を愛し、社会を生き抜く子どもの育成」です。学校、家庭、地域と手を取り合い進めてまいります。

最後に久山中学校です。久山中学校の学校運営協議会は「福祉活動」を中心に据えます。これまでも、久山中学校と併設している社会福祉協議会の方々と協力し、「ふれあいスクール」や「3C活動」を行ってきました。これまで伝統的に培ってきたボランティア活動を引き続き行い、地域の方々とともに充実させていきます。その方策等を学校運営協議会で図りたいと思います。

コミュニティ・スクールの導入にあたっては、資料にありますチラシを広報ひさ

	<p>やまに掲載し、町民の方々に周知する予定にしております。このように、学校と地域が密に連携し、地域と学校の一体感や活性化を図りたいと思います。以上でございます。御協議よろしくお願いたします。</p>
町 長	<p>ありがとうございます。ただいま事務局から「地域とともにある学校づくりの推進」について説明がありました。委員の皆さまからご質問やご意見をいただきたいと思ひます。</p> <p>では、阿部委員からどうぞ。</p>
阿 部 委 員	<p>子どもたちの登下校時の安全についてですが、このこともコミュニティ・スクールの大きな柱になってくるかと思ひます。私も時々子どもたちの下校時の様子を見ているんですが、町内で各区結構最近は子どもたちの登下校時の見守りをしてくださっている方が増えてきたかなというふうには思っているんですが、各区によって取り組みの仕方が結構差があつてまちまちだと感じます。そこで、せっかくコミュニティ・スクールの運営の柱の中に子どもの登下校時の安全ということがあるので、一回、学校ごと校区ごとでもいいのでその辺の各区の状況を把握して先進的に取り組んでいる区もあるかと思ひますので、そういった取り組みの進め方あたりを校区の皆さんで共通認識を、ということをおもっていましたので、そういうことを考えていくといいかなと思ひます。</p>
町 長	<p>はい、ありがとうございます。では、事務局。</p>
指 導 主 事	<p>阿部委員がおっしゃるよう登下校中の学校安全というのは、重要な課題と認識しておりますので、各学校の学校運営協議会の中の議題としても取り上げていただいて、登下校中の安全を図るのかということも協議していただくよう校長先生等に働きかけたいと思ひます。</p>
町 長	<p>ということは、この議題というのも行われていくようになるということですか？</p>
指 導 主 事	<p>そうですね。各小中学校に議題、テーマとなる柱があるんですが、それだけではなくて、それ以外にも課題がありますので、学校運営協議会で図っていくということになります。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>よろしいですか？</p>
町 長	<p>はい。それでは、豊釜委員お願いします。</p>
豊釜教育長	<p>子どもたちの育成という観点からすると、いろんな団体があつて例えばPTAが</p>

職務代理者	<p>一番有名ですが、社会教育だと子ども育成会とかそういったものを評価する学校関係者評価委員会とか、あまりにもいっぱいあってですね町民がそれを聞いたときに、そんないろんな団体とコミュニティ・スクールとどういった関連があって、やっている内容がどういう風に違うのかよく分からないですね。あまりにもいっぱいあって細分化されすぎていますね。まとめるところはまとめて、もう少し簡素化しないと町民からすると訳が分からない、おそらく委員さんも重複することになると思うんですね。これは、久山町だけの問題じゃなくて、すべての自治体に関係することですけど、ある程度統合したり、簡素化したりなんかしないと、難しいなという気がします。</p>
町 長	<p>事務局。</p>
指 導 主 事	<p>ご意見ありがとうございます。会、委員のメンバーを精選する、今、学校関係者評価委員会がありますが学校運営協議会との兼ね合いをどうするのかというのは、整理している段階ではあります。学校運営協議会と学校関係者評価委員会は同じ位置づけになるかと思いますが、どれがどの会議と関わっているのかというのは確かに混乱しがちになりますので豊釜委員がおっしゃったように整理していきたいと思います。</p>
町 長	<p>今、豊釜委員からお話があったことについてですが、学校現場の立場と一方で住民の方の立場というのを含めた上での組織の合理化というのも検討してもらった方がいいかもしれないですね。住民の方が、ご意見があったようにかぶって役職を持たれて同じ方が来るという状況になってコミュニティの持続性などを考えると、そういう方が一度で済むとかも大事だと思いますのでそういうことを含めて検討してもらえるといいのかなと思います。</p> <p>それでは、鷹野委員お願いします。</p>
鷹 野 委 員	<p>久山町には3校、久原小、山田小、久山中とあって、それぞれコミュニティスクールという形で動いているんだと思うんですけど、相互の連絡関係、校長先生、学校はあるかと思いますが、関わっている人達同士の横の連携というのはあるんでしょうか？別になくてもそこでこの学校はこの問題だという単独したような動きをしているんでしょうか？</p>
指 導 主 事	<p>先ほど申し上げましたようにそれぞれ、久山中であれば福祉であるとか、山田小であれば来年 150 周年に向けての教育だとかそれぞれのテーマがあってその目標を達成するために学校で協議会の委員のメンバーを決めるというのが原則なんですけれども、鷹野委員がおっしゃるように同じ人が重なってしまったりだとか、連携したりというのも難しい面があるのは事実でございます。その連携は確かに必</p>

	<p>要があるということは認識しておりますし、これからの課題ということになります。</p>
鷹野委員	<p>今おっしゃったのが、テーマがあって作っていくという形に聞こえたんですが、テーマというのはどこで決まっているのでしょうか？</p>
指導主事	<p>テーマは校長先生が主体となって決めていっています。</p>
鷹野委員	<p>調査票の、町長が説明した、子どもの抱える問題等にも対応していくようなものになろうかと思うんですが、その辺の問題というのもそれぞれ学校で違うんだらうと思うんですがそれに対しても、テーマに大きく関わってきて、それに対して制定していくということですか。</p>
指導主事	<p>校長先生が主体となってテーマを決めていきますけれども、地域の方とも、学校運営協議会のメンバーの方とも意見も踏まえながら、今課題となっているものは何か、そこからどんな子どもを育てていこうかという風に進めていくようにはなっています。</p>
町長	<p>教育課長。</p>
教育課長	<p>補足をさせていただきます。今の件に関しましては各学校で、それぞれさっき言われたように教育とかさまざまなテーマに沿ってやっていくんですけれども、学校運営協議会の流れにつきましては月例で園長校長会をやっておりますので、各学校間といたしましてはそういう場で情報の共有をやっていてそれぞれの学校の取り組みについて情報の交換を行っていくという風にやっていきたいと考えております。それから、各委員さんについてなんですけれども資料の5ページの右下の方にございますように例えば各区長さん、地域学校協働本部の方、社会教育委員さん等々がございますのでそれぞれの区の方、各団体の方達が学校協議会で話した内容をまたそういう会議に持ち帰っていただいてそこでの情報を共有していただくという風な仕組みをとっていききたいと考えております。</p> <p>学校運営協議会につきましては、新たな協議会が立ち上がるということで大変煩雑になるというようなご意見がありました。そちらにつきましても、社会教育団体等々につきましてもスクラップアンドビルドということで、またそれぞれのやり方を考えながら、こちらに新しいものが立ち上がりますので、先ほど指導主事が申し上げましたように学校運営協議会を主体にさせるとか、そういったことで地域、学校の先生方の負担をできるだけ軽減していきたいというふうにご検討しております。何より、今、PTA活動をやはり今まで通りにいかない点の実態としてございます。そういった所を今後どうしていくかを考える、そういった協議会にしていきたいと思</p>

町長	<p>っております。以上でございます。</p> <p>よろしいですか？</p> <p>では、荒牧議員。</p>
荒牧委員	<p>私も豊釜委員がおっしゃったことが思っている率直な意見でして、いろんな委員、いろんな組織があって非常に難しいなと実際思っています。自分は教育委員になりましてこの話をたくさん聞かせていただいているんですが、なかなかまだ理解し辛いところが多々あってですね。これを導入することによってよくなる点というのがパッと分からないと言うか、今の久山町の状態がそもそもこれだなというのがあったりして。よくこのコミュニティスクールという言葉を目にされたお友達とか母親の仲間たちと話す時、自分もどう説明していいかよく分からないところがあって、「それって今と何が違うの」という言葉が返ってくるんですね。それはみんなに周知してもらいたいものなのか、そうではないものなのかそこもよく分からなかったりして、豊釜委員が言われるように、理解しているようでしていない自分が正直います。子どもたちにとっていいことというのはすごく分かりますし、紙にして初めて分かるんですけど、紙にしなくてもその状況は今の久山の状況だなというのはどの家庭も分かっていることだなと思ったりもするので。改めてこういうのを作らなくてはいけないということなんですかね？</p>
町長	<p>事務局。忌憚のないご意見をいただいておりますので、率直に話してください。元々の目的、導入に至った経緯の説明をお願いします。</p>
教育課長	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>コミュニティスクールについてですが、委員が言われたように、久山町は先進地でございますすでにコミュニティスクールというのが形として、ネーミングとしてある以前から、久山町の形が各自治体にとって理想の形ということで、今からやるということではなく、今までやってきたことを名前を変えて、持続可能な形でやっていきたいというのが実際のところでございます。今までやってきた久原っ子を育てるネットワーク会議等というのが、県、国にとりましても理想の形で地域が子どもを学校と一緒に育てていくという大変いい形をとっております。私もコミュニティスクール、それから地域学校協働本部を立ち上げる時に、文部科学省の説明会に行って、そもそも久山町は立ち上げなければならないんですかという話をしたら、平成27か28年頃のことですが、久山町はコミュニティスクールできているから作らなくていいですよと言われたことがございます。そのくらい国のモデルのような形で進んでいるところでございます。こちらの方、なぜ、今更作らなければならないかという話なんですけど、実際はこれまでやってきたことを名前を変えてやっていくということで私共は考えております。ですので、委員さんなどは新たに</p>

	<p>立ち上げますので改めてお願いする形にはなりますが、実態として中身の方は大きく変わるものではございません。ただ一つありますのは、先ほど申し上げましたように新しい住民の方が入ってきたり、様々なことがあり、これまでと全く同じような形で久山町が今後持続可能か、PTA活動、その他の活動、地域との連携そういったものがやっけていけるかというところを考えますと、少し今から状況は変わってくるだろうなど。そんな時に、今までのような形を持続するための形を一つ作っておく、それが現在考えている久山町のコミュニティスクールでございます。</p>
町 長	<p>よろしいですか？追加の質問があればどうぞ。</p>
荒 牧 委 員	<p>大丈夫です。</p>
町 長	<p>コミュニティスクールにつきまして、全般的にまた質問ご意見等がありましたらよろしくお願いたします。</p> <p>では、事務局、私から。この事業で最終的に年間通して、3つの学校で行った報告みたいなものは何か上がってくるんですか？</p>
課 長	<p>今のところはまだ立ち上げに向かっておりますけれども、来年度の総合教育会議等々でまたご報告させていただきたいと思ひます。</p>
町 長	<p>分かりました。率直にですね、今日のご意見いただいて、みなさんその後やった結果どうだったというところが、共有されなければいかにやっても学校単位で終わってしまっはもったいないだろうというのがご意見としてあると思ひますので、それも含めたところで今後報告をお願いしたいと思ひます。</p> <p>では、続きまして、令和5年度の教育委員会の主な事業につきまして事務局から報告をお願いします。</p>
教育 課 長	<p>失礼いたします。資料の10ページをご覧ください。</p> <p>こちらは令和5年度の教育委員会の主な事業として一覧表を上げさせていただいております。まず、予算の方が議会を通過してからということになりますので、あくまで予定でございますが、今考えているところをご報告させていただきます。</p> <p>まず、1番目に社会を生き抜く子どもを育てるというところで、第4次久山町総合計画の中の「社会を生き抜く子どもを育てる」という点で教育委員会が関わろうとしていることでございます。まず久山中学校の図書館リニューアルが3年計画の2年目となっております。こちらは実際に子どもたちが本年度計画したものの内からできること、例えばカーペットを変えるとか、電球を変えるとかそういった所のハード面の工事、それから子どもたちとのワークショップなどを考えております。続きまして、プラチナ未来人材育成塾でございます。こちら2年目でございます。</p>



実はその前から計画の方はあったんですけども、実際に中学校の2年生5名が東京の大学の方に参りまして実際に東大の先生たちの授業を受けてSDGsを中心に学んで刺激をもらってきております。こちらの方も今年もまた数名東京の方で学ぶような機会を設けたいと考えております。それから、英語教育の充実です。グローバル社会も大きな転換点を迎えているとはいえ、英語教育につきましては今後も充実の方を図っていきたいと考えております。現在も小中学校で行っておりますが、オンライン英会話を継続してやっていきたいと思っております。こちらはセブ島という外国の島の人と子どもたちが1対1で会話をしていく、英会話でつながるということを実タイムでやっていくということでございます。小学校、中学校ともにしております。続きまして、北九州のスペースワールドの跡地にグローバルゲートウェイという英語だけで話すという教育施設ができております。そこに中学校の方に行ってもらうように予定しております。今、小学校の方も一部行きたいという話がありますので、こちらにつきましては予算等々も含めて考えていきたいと思っております。それから、現在作っております例えば首羅山物語とか本年度作っております健診の物語等々歴史絵本を英語化してそれを外国に発信していきたいというようなことも考えております。以上が英語教育の充実でございます。それからひまわりルームの充実というようなことも挙げております。これは不登校対応の部屋でございます。こちらにつきましても支援員を増やしてできるだけ手厚く子どもたちがまた学校に行けるようになるよう支援の方を行っていきたくて考えております。それからICT教育の充実です。こちらは一人1台端末を持ち、今は持ち帰りなんかももうやっておりますが、持ち帰った後の学習の推奨、それから来年度はプログラミング教育につきましてもやっていきたいと考えております。また、ここには書いておりませんが、てらこや+（プラス）ということで「そらや」を使って様々な、ICTを使いながらプログラミングの教育ですとか環境の教育ですとか様々なことを経営デザイン課がやっておりますが、こういったことで社会を生き抜く子どもを育てるという目的のために事業をやっていきたいと考えております。

続きまして、施設の改修です。施設の改修については主なものだけ挙げております。中学校の和室を改修しましてフローリングにしまして、会議室等に使えるようにいたします。それから中学校の廊下が暗く、天井がボコボコになっておりますので天井を改修し、LED化工事をやりたいと考えております。山田小学校の大規模改修工事が2年目となっております。今年で外壁の塗りなおし等々、防水の工事につきましてはすべて終了する予定になっております。次に山田小学校の児童用トイレの改修工事です。こちらは山田小学校の児童用トイレをすべて便座式に改修することで考えています。けやきの森幼稚園の外壁塗装工事でございます。けやきの森幼稚園も5年目になりまして外壁の塗装工事をやってまいりたいと思っております。こちら2年計画で考えております。その他の欄です。幼稚園預かり保育を民間委託しまして、現在5時までの預かり保育を6時までにしたと考えております。それから、先ほど発表がありましたコミュニティスクールの設置でございます。それから

	<p>来年度は山田小学校が150周年を迎えますのでこちらの記念事業があると思います。続きまして学童保育所の充実です。山田の学童保育所が待機児童が出ておりましたけれども、こちらの解消にむけまして支援員を増やし、お部屋の方も増加いたしまして学童保育所の待機児童の解消に向けた取り組みを行っていきたいと思います。現在考えております教育委員会の主な事業につきましてご報告は以上となります。</p>
町 長	<p>事務局より令和5年度の主な事業として予定していることについて委員の皆さんに説明がありました。何かご質問等がありましたらお願いします。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>あの、いいですか？中学校の和室改修ということで、フローリングにして会議室にするということでしたが、それまでは例えば茶道部が使ったりとかしていたけれどあまり活用されてなくてフローリングに変えるということですか？</p>
課 長	<p>今、茶道部はあるんですかね？</p>
指 導 主 事	<p>ありません。</p>
課 長	<p>今、茶道部はなくて、打合せ等で使っているんですが、畳に上がって座ってしなくてはならないので学校の方から要望が出てましてフローリングにします。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>山田小学校児童用トイレ改修工事、さすがにウォシュレットはついてないんですかね。</p>
教 育 課 長	<p>ウォシュレットはついてないですね。現在見積りでしてありまして普通便座で座るトイレに改修するだけで工事費が3793万円ということで上がっております。ウォシュレットとかいろいろ付けますと電気工事等が別途かかってきまして、今見積もりをしていますけれども倍近くかかってくるのではないかと考えております。それを考えております所で現在は普通便座の方で計画をしております。他の事業もいろいろございますのでそのように考えております。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>床が湿式と乾式がありますが、乾式ですか？水を流さないで拭くだけのタイプ？</p>
教 育 課 長	<p>拭くだけのタイプです</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>今はそれが主流なんですかね。昔はタイルで水を流してデッキブラシでこすっていましたが。</p>

課長	今は拭くだけです。
豊釜教育長 職務代理者	いいですよ。今は、匂いがなくて。
町長	<p>どうしても学校施設の改修の今までの積み残しをここ2年進めています。どうしても費用がすごくかかるんですけどそのためには、どこかをうちみたいな小さな町なので抑えながらやっていくということになるので、そのへんが優先的な順位としてトイレを導入するというのがまず改善ということが優先してやっているということがありまして、できるだけ長い目を見てした方がいいということはしていかなくてはならないなと思っていますので、トイレ等を含めて今後も続けて工事をやっていくということになると思います。</p> <p>それで事務局、施設の改修というめどというのが大体どのくらいで、ある程度今の工事の中でやっていった場合に終わっていくかというのは把握している分なので何かありますか？山田小学校は3年で終わるとのことだけど。その中で大きな課題とか。</p>
課長	<p>個別施設計画を教育委員会では立てておましてずっとそれに沿って工事を基本的にやっていっております。ただ急遽、例えば小学校の児童のトイレなどが入りましたらその辺をやっていくようにはしているんですけども、それを見ますと、社会教育施設の方で青少年ホームとか久山会館とかがございます、この先30年くらいはずっと3~4億位の施設改修費がかかるということで個別施設計画はなっております。ただやはり緊急性を要するもの、今回のトイレがそうだったんですが、子どもたちが便座の所に並んで休み時間が間に合わないとかそういった分についてはそちらの方を前倒しで行くということで考えておりますけれども、30年くらい先まで計画ではずっと施設の改修は続きます。</p>
豊釜教育長 職務代理者	<p>町長が長い目で見たらやった方がいいことは積極的に進めると言われたんですが、照明ですね、暗くなって人が通ったらオートセンサーでついたり消えたりします。あれは是非していただきたいなと思います。結局電気代の節約です。私が働いていた時、無駄な電気がすごく多いんですよ。私が消して回ってたんです。「使わない照明は消そう」とか掲示物もしていたんですが守らないのでとうとう諦めました。無理。子どもたちは消さないんですよ。つける時はつけても消さない。それで日中の明るい時にわざわざつけるんですよ。だから是非オートセンサーがいいですよ。非常に便利だと思います。</p>
町長	<p>今、積極的にやっているのは照明のLED化ですね。かなり積極的にやっていますので。その予算がどうしても、電気代が高くなるということもありますので、LED化にした方が初期投資はかかりますけど、長い目で見るとコストも抑えられる</p>

<p>豊釜教育長 職務代理者</p>	<p>ということでやっています。自動については場所にもよるかと思いますが、教育的にどうなのかなとも思います。電気を消すと自動の振り分けというのがあるのかなと個人的には思うんですが。「電気を消しましょう」と言うこともあるのかなと。</p> <p>オートセンサーいいですよ。私の家につけていますけど、1階の廊下がオートで全部ついて消えて省エネになります。</p>
<p>町 長</p>	<p>そういう時代になるのかもしれませんが。あとは先立つものを要するところで。電気を消してというところもお願いしながら自動で行くところは自動で。</p>
<p>豊釜教育長 職務代理者 町 長</p>	<p>オートセンサーはそんなに高くないですよ。そしてLEDと相性がいいんです。</p> <p>その辺を教育委員会も考えて。</p>
<p>教育課長</p>	<p>そうですね。</p>
<p>町 長</p>	<p>他に何かございましたら。</p> <p>それでは、令和5年度の教育委員会の主な事業については終わります。</p> <p>本日は熱心なご審議いただきありがとうございます。全体通してなにかご意見ご質問等ありましたらよろしくお願いします。今日の議題に関係ないことでも構いませんので。</p>
<p>阿部委員</p>	<p>町長さんをお願いなんですけれども、若くてスポーツマンでカッコいい町長さん、中学生にとっては先輩でもあるし、町長さんに子どもたちと対話とか話とかコミュニケーションをするようなことを学校教育の中でやっていただいたらどうかなと前から思っていました。「ようこそ先輩」みたいなものを中学校でもやっているようですし、ああいった場でも未来の久山町とかいろんな議題を設定して子どもと話をさせていただくとかそういう場がぜひあったらいいなと思っていまして今日お願いしています。</p>
<p>町 長</p>	<p>ありがとうございます。私もぜひそうしたいと思っていまして、図書館づくりにしてもプラチナ人材育成にしてもその都度子どもさんたちと一緒にまちづくりの話とか意見交換とか帰ってきてからの報告会などがあってお話しはしているんですが、なかなか全体にお話しする機会がないんですよ。最近では経営者層の所に呼ばれて話をする機会があるんですが、一番大事な自分の自治体に話す機会がないので、よければ教育委員会の方でお願いします。ぜひ一緒にそういう会話をする場を作っていただけたら嬉しいですので。ありがとうございました。</p>

町長	<p>他に何か、ご要望でも構いませんので。ありませんか。</p> <p>今日皆さんのご意見を伺いましたが、整備したりするのは手段ですので目的は何かということをしっかり考えながらやるとまた違った面でアプローチを変えなくてはならない、まだ足りてないところがたくさんあるんじゃないかというご指摘をいただいたと思いますので、またそれをしっかり反映していきたいと思います。</p> <p>今日はその件につきまして慎重審議いただきありがとうございました。最後に教育長からひと言お願いします。</p>
重松教育長	<p>どうもありがとうございました。2つの協議内容につきまして委員の皆さんからいろんな視点をいただきましたのでそれを生かしながら進めていきたいと思いません。</p> <p>図書館リニューアルにつきましては言いましたけれども、コミュニティスクールにつきましては課長が先ほど説明しましたように久山はモデルだったんですよ。15年くらい前にコミュニティスクールが導入され始めたんですが、久山のように地域が学校にすごく協力的な町というのがなかなか、ないところが出てきて、逆にいろんな考え方を持った人が学校にいろんなことを持ちかけてきて、圧力をかけてきたりすることもあるんですが学校として非常に運営しにくい状況になっている中でコミュニティスクールを導入することによってすごく学校の運営が楽になった町もあるんですね。いろんな立場の方を入れることによって、学校として答えを返していくのではなくて学校運営協議会として答えを返していくというそういう組織作りがとても学校運営にすごく有効的に働いているということで、当初は10%しか全国でコミュニティスクールしていなかったんですが、今はいろんな方がいろんな町で都市化が進んでいますので導入の率を上げていこうということで福岡県もコミュニティスクール導入のことを言われています。久山は新しくコミュニティスクールを入れていく方向で進めていきますけどもいつも言っています校長先生方には。後ろを追いかけていくんじゃないですよ、うちは先頭を行っていたんですから、今までできてきたものをより積み上げていってより地域と連携してやっていくことを大事にしましょうと言っています。そういう意味でコミュニティスクールには良さもありますので、久山も多くの方がいろんな所から転入がいらっしゃいますのでコミュニティスクールが多変化する時があると思いますので、言われたように今、いろんな組織がありますので、いっぱい組織があると会合が多くなります。これについては整理していかなくてはなりませんので、できるだけ学校運営協議会という形でまとめていくということでやっていきたいと思っています。これも学校と話し合いながら上手にいい方向に進んでいくよう整理していきたいと思っています。今日は本当にありがとうございました。</p>
総務課長	<p>それでは、長時間のご審議と貴重なご意見ありがとうございました。</p>

	<p>これもちまして令和4年度第1回久山町総合教育会議を終了いたします。 どうもお疲れさまでした。</p>
--	---